

第92回 食料環境経済学セミナー

(食品生命科学プログラム共同セミナー)



地域産物の六次産業化と コラボの重要性

日時：2025年11月26日（水）16:20-17:50

場所：生物生産学部C303講義室

講師：卯元 幸江さん（おのベジ榎山農園・代表）

卯元幸江さんは、尾道市浦崎町でイチジクと多品目野菜を生産する農家である。イチジクは旬が短いうえ、少しでも開いてしまうと市場で販売することができない。実はその状態が一番甘くておいしいということを農家はわかっているのに。その思いが卯元さんが6次産業化を実践する動機となった。イチジクのジャムやドライフルーツを手掛け、ジャムは尾道商店街の有名洋菓子店が製造・販売する人気プリンフルーツソースとして採用された。

多品目野菜は、近隣のホテル・レストランがサラダ用として採用し、新鮮で味がいいと評判である。

野菜ソムリエの資格も持ち、消費者の視点になった商品づくりを行う卯元幸江さんのこれまでの歩みとこだわり、地域に対する思いを訊いてみたい。

参考ウェブサイト：

元気な農業者たちの活動報告（JA）

<https://www.ja-hiroshima.or.jp/about/chuuoukai/taikai/27/forum/nogyosha/>

RCCテレビ「つなぐ大地の絆」

https://tv.rcc.jp/baton/ja_onomichi/entry-15782.html

問い合わせ先：

広島大学大学院統合生命科学研究科

細野賢治（食料生産管理学研究室）

fpm-hu@hiroshima-u.ac.jp（メールでお願いします）

参加申し込み方法：

右にあるQRコード、あるいは下記のURLからエントリーフォームに入り、必要事項を入力し開催日当日の15時までに送信してください。



<https://forms.office.com/r/75MzbxHpjp>